

本校は来年度創立80周年を迎えます。

<http://hachioji-school.ed.jp/dai6j/>



青雲石

令和8年度 八王子市立第六中学校 学校だより

令和8年9月30日発行 第5号

学校ホームページはこちらです →



「無事で何より」という言葉の重み

校長 古庄 康孝

2学期が始まり、約1か月が過ぎました。始業式の校長講話では、「こうしてまた、当たり前のように皆さんに会えることが、とてもうれしい」と、子供たちに伝えたのが私の第一声でした。

今年の夏休みは37日間でしたが、この間にも交通事故や水の事故などで、六中生と同世代の子供たちが命を落とすという報道を何度か目にしました。それだけではありません。7月28日には熊本県で最大震度7の大地震が発生し、8月13日には千葉県で記録的な豪雨となり、両県では大きな被害とともに、多くの尊い命が失われました。

校長講話の中で子供たちに伝えたことは、「命のほかに優先されるものはない」ということと、「当たり前の毎日（明日が来ること）は誰にも保障されていない」ことの二つです。だからこそ、「当たり前」のように子供たちに会えたことが、何よりもうれしいことでした。

9月6日（日）から8日（火）にかけて、3年生と修学旅行（奈良・京都）に行ってきました。帰路の途中、大雨の影響による新幹線の一時運休というアクシデントに見舞われましたが、1時間程度の遅れで無事に八王子まで帰って来ることができました。このことも、私にとってはすごくうれしい（ほっとした）ことでした。なぜならば、昨年、私の前任校でも、最終日に台風15号の影響で新幹線が運転を見合わせ、午後2時39分に京都駅を出発するはずだったのが午後6時頃になり、八王子（みなみ野）に到着したのが午後9時頃になりました。「今日中に帰れるのか？」という不安を抱えた状態で、京都駅で待ち続けていた子供たちのことを思うと、今回、とにかく無事に帰って来られたことが、「何より」でした。

無事で何より……。子供たちの過ごす時間が、安全で安心できる時間になるよう、引き続き保護者及び地域の皆様のお力添えをいただけたら幸いです。令和8年度も折り返しの時期になりましたが、今後とも第六中学校の教育活動に御理解と御協力をお願いいたします。

＜「ふれあい面談月間」について＞

11月は「ふれあい月間」（いじめ防止強化月間）となっています。ふれあい月間の目的の一つは、いじめ等の早期発見・早期対応、未然防止につながる具体的な取組を実施することにあります。

本校では、これに先立ち、10月5日（月）から10月30日（金）までの期間、朝と放課後等の時間を活用して、生徒と担任（学年教員）との二者面談（教育相談）を実施します。（10月を「ふれあい面談月間」と呼ぶことにしました！）

不安なことや心配なことはもちろんのこと、気になっていることや頑張っていることなど、安心して私たち教員に話をしてくれたらと思います。ふれあい月間の目的の達成とともに、子供たちとの「ふれあい」を大事にすることで、子供たちの日常的な安心感へつなげていきたいと考えています。（余談ですが、かつて私が発行していた学級通信や生活指導便りのタイトルも「ふれあい」でした）

10月の主な予定

10.24（土）青少年対策第六地区委員会主催の「ファミリーコンサート」（第三小体育館にて）14時～

マンデイ活動：10月5日（月） サポートセンターのボランティアの皆様、ありがとうございます。

図書館サポート（火・金放課後実施） 生け花教室10月 8日（木）・10月20日（火）

10.7（水）小中一貫教育の日（三小にて）

16（金）第3回復習確認テスト（3学年）

12（月・祝）～14（水）2学年移動教室（戸狩）

20（火）生徒朝会

14（水）第2回進路説明会

28（水）・29（木）音楽祭りハーサル

15（木）・16（金）1組移動教室

11.2（月）音楽祭（J:COMホール）

9月12日（土）地域総合防災訓練を実施しました。

今年度も、「学校運営協議会」主催のもと、青少年対策第六地区委員会の御支援、並びに、八王子市消防署・八王子市役所防災課の御協力のもと、6つの防災訓練ブースを設け、1・2学年生徒が訓練に参加しました。

また、当日は、学区の町会の皆様や保護者の方々など、総勢90名の参加者にお集まりいただき、生徒と共に各訓練ブースにて緊急時に万全な対応ができるよう、激励と見守りをいただきました。

さらに、全学年生徒を各町会に分配し実施した「地区班集会」では、地域の皆様にも御参加いただき、町会ごとに緊急避難場所・危険箇所等の確認や地域の課題や改善策などを話し合っていました。「地域の子どもは地域で育てる」とともに「地域の中学生が地域を守る」双方向の意見交換ができました。



【地域総合防災訓練に参加した1・2年生生徒の事後学習アンケートより】

私は、地域防災訓練を通して、「地域とのつながりの大切さ」を学びました。日頃から、自分たち個人や、家族で災害に備えることも大事ですが、本当に大きな災害が起きて、避難生活を余儀なくされた場合、地域の方々との連携、協力、コミュニケーションは必須です。しかし、その時、「地域の方々との認識が全くない」となってしまうと、避難生活中でも、協力、連携、コミュニケーションが取りにくくなってしまいます。そのため、ふだんから地域の方々と交流していくことは、とても大切だと感じました。これからも、挨拶などを積極的に行い、このような交流の機会を大切にしていきたいです。（1学年女子生徒）	
地域防災訓練では、緊急通報の正しい手順や備蓄米の重要性、AEDの操作方法を学びました。災害時に命を守るため、一人ひとりが日頃から防災知識を身に付け、冷静に行動できるように準備する大切さを実感しました。（1学年男子生徒）	今回の地域総合防災訓練では、近年予測されている大規模な災害にあらかじめ備えておくことの重要性を改めて感じました。もし災害が起きたときのことを想定して、避難バッグに何を入れるか、避難所での生活を想像しながら地域の方々とともに交流することができました。また、日頃から地域の方々と触れ合うことで、災害が起きたときも、お互いが助け合える関係ができると今回の訓練を通して学ぶことができました。（2学年男子生徒）
震災、災害はいつ起こるか分からないからこそ、今私たちができることもあるということを学んだ訓練だった。消防の人や救急、捜査隊など的大変さも学んだ。これから震災が起きたときに助け合いたいと思った。（1学年女子生徒）	
災害が起きたときどのように対処すればいいか、集まった地域の方々とコミュニケーションをし、実際に災害が起きて困ったときに助け合うこと、力が必要なときは自分たち中学生が率先して行動することが大切だと学びました。（2学年女子生徒）	地域総合防災訓練では、救命処置として、心臓マッサージ、AEDの使い方、出血時の三角巾の巻き方、担架の使い方等を学びました。心臓マッサージは体全体を使い、強く押し、声掛けも指名し、大きな声を出し、三角巾を巻くときは、少し強く、隙間の無い様に巻くのが大事と知りました。（2学年男子生徒）

【地区班集会に参加した3年生の感想より】

- ・震災が起きたとき、中学生の助けが必要になる。積極的に関わりたい。
- ・住んでいる地域や災害の強弱によって避難場所が変わるのは知らなかったので知ることができてよかったです。
- ・災害が起きたら同じ地区の中学生が中心となって行動しなければならない。



学校からのお願い・連絡

「印刷配布」から「デジタル配信」に移行します。

ペーパーレスや印刷・配布作業等の時間削減を図り、効果的に、かつ、速やかに、学校情報を地域・保護者に配信するため、本校では「デジタル配信」を進めています。今後、印刷された紙媒体での配布・回覧は削減し、HOME & SCHOOL（保護者用アプリ）やホームページ配信をより強化して参ります。

（地域の皆様もぜひホームページを御覧ください）

学校評価の御協力、ありがとうございました。

去る7月に学校評価アンケートに保護者の皆様には御協力をいただきました。また、学校運営協議会の委員を中心に、地域アンケートも実施し、御協力をいただきました。御協力、感謝いたします。

集計結果並びに分析結果は、10月上旬に、学校ホームページ・保護者用配信アプリにて配信します。

ぜひ御覧ください。（ペーパー配布は行いません）

部活動 大会結果 (8月19日までの結果)

卓球部 東京都卓球選手権大会 男子団体戦 対 深川七中 3 - 2 対 実践学園中 1 - 3 対 新渡戸文化中 1 - 3 第3位で関東大会に出場 関東中学校卓球大会 男子団体戦 対 明峰中(茨城県) 3 - 2 対 田中中(千葉県) 3 - 0 予選1位 対 市川七中(千葉県) 0 - 3 対 山手学院中(神奈川県) 2 - 3 全国大会出場ならず	硬式テニス部 【女子】 令和8年度 八王子市春季テニス大会 準優勝 予選1回戦 対 八王子学園 5 - 0 勝利 予選2回戦 対 長房 5 - 0 勝利 準決勝 対 浅川 3 - 2 勝利 決勝 対 明大八王子 1 - 4 敗退 令和8年度 多摩地区中学校テニス大会 (団体戦) 優勝 1回戦 対 狛江二 4 - 1 勝利 2回戦 対 松が谷 3 - 2 勝利 3回戦 対 多摩大聖ヶ丘 3 - 1 勝利 準決勝 対 宮上 3 - 2 勝利 決勝 対 立川五 4 - 1 勝利
野球部 ・八王子市中学校夏季選手権大会 1回戦 対 鏈水中 4 - 0 勝利 2回戦 対 檜原中 5 - 3 勝利 準々決勝 対 由井中・陵南中 0 - 7 敗戦 ・多摩地区大会予選 対 第七中 3 - 1 1 敗戦 ・八王子市秋季大会シード決め予選 対 第七中 1 - 8 敗戦	美術部 夢のみち 2026 道路愛護ポスターコンクール ・ (3年2組) 最優秀賞 ・ (2年4組) 入選 ・ (3年4組) 入選 ・ 八王子市立第六中学校 団体賞 吹奏楽部 第66回東京都中学生吹奏楽コンクール 銅賞
バドミントン部 7月21日・22日 京王アリーナ TOKYO 第65回 東京都中学校総合体育大会 第73回 東京都中学校バドミントン大会選手権大会 ・団体戦 男子団体 第3位(関東大会出場権獲得) 2回戦 八王子六中 2 - 0 吾孺立花中 / 3回戦 八王子六中 2 - 0 増戸中 準決勝 八王子六中 0 - 2 淑徳巣鴨中 / 3位決定戦 八王子六中 2 - 1 TAMA×× ・個人戦 男子ダブルス 尾副 凜和さん・山崎 琉矢さん 優勝 2回戦 尾副・山崎 2 - 0 石川台中 / 3回戦 尾副・山崎 2 - 0 実践学園中③ 準決勝 尾副・山崎 2 - 0 実践学園中① / 決勝 尾副・山崎 2 - 0 実践学園中② (関東大会出場権獲得・全日本ジュニア【ジュニアの部 U-18】東京予選会出場権獲得) (2026東京国際ユーススポーツ大会 東京A代表出場権獲得) ・女子ダブルス ・ ベスト16 1回戦 六中ペア 2 - 1 大泉中 2回戦 六中ペア 0 - 2 吹上中 7月27日・29日・30日 全日本ジュニア【ジュニア新人の部】Dブロック予選会 (第6位)・ (第8位) 8月6日～8日 茨城県水戸市 アドストリア水戸アリーナ 第57回 関東中学校バドミントン大会 団体戦 男子団体 1回戦 八王子六中 2 - 1 昭和学院中(千葉県) 2回戦 八王子六中 1 - 2 横浜白山(神奈川県) 個人戦 男子ダブルス 2回戦 尾副・山崎 13-15 10-15 日進中(埼玉県)	

不登校の子どもたちを支援する学校等の説明会

八王子市には、「高尾山学園」や「第一中学校チャレンジクラス」など、不登校の子どもたちを支援する学校等が複数あります。指導内容やスタッフ、申込みのシステム等にそれぞれ特色があります。

そこで、お子さんの状態や必要性に応じてご利用いただくために説明会を開催致します。どうぞお気軽にご参加ください。

1. 対 象 市内在住で小・中学生の保護者
2. 日 時 10月17日（土） 午前10時から正午
3. 会 場 八王子市教育センター 大会議室
4. 内 容 (1) 高尾山学園・第一中学校チャレンジクラス
 適応指導教室・総合教育相談の概要説明
 (2) 教育センター内見学
 (3) 各施設の利用に関する相談
5. 定 員 100名(先着順)

6. 受付開始日 令和8年10月1日（木）

こちらの2次元コードからお申し込みください。インターネット環境がない場合は電話による申し込みも可能です。下記の電話へご連絡ください。

<https://logoform.jp/form/iapr/1766912>



7. 問合せ・電話での申し込み

高尾山学園内 教育指導課登校支援担当電話：663-3216